

1 君に伝えたいこと
15歳の人生レッスン



- ① 姜尚中/著
- ② 自由国民社
- ③ 1000円
- ④ 15カ015

「君たちには未知の可能性があり、必ず人との出会いを通して、すてきな大人になるんだよ」姜尚中の優しい語り口とともに、温かいまなざしをも感じられる、これからの未来を担う若者へ贈られた、熱いメッセージです。

2 14歳からの宇宙論



- ① 佐藤勝彦/著
益田ミリ/マンガ
- ② 河出書房新社
- ③ 1300円
- ④ 44サ015

宇宙はいつ、どのようにして始まったのでしょうか。100兆年後の未来はどうなるのでしょうか。最先端の科学によって次々と明らかにされた宇宙の姿を図、コラム、マンガを取り入れながら分かりやすく解説している宇宙論の入門書です。

3 ちいさなちいさなベビー服



- ① 八束澄子/作
- ② 新日本出版社
- ③ 1400円
- ④ 49ヤ015

倉敷中央病院のボランティア手芸サークル「グリーンはあと」の作り出すちいさなベビー服。それは、亡くなった赤ちゃんを包み込む、ぬくもりの服なのです。この活動を通して、いのちの尊さ、ボランティアの在り方を考えさせられます。

4 空から宝ものが降ってきた！
雪の力で未来をひらく



- ① 伊藤親臣/著
- ② 旬報社
- ③ 1500円
- ④ 50イ016

雪を「エネルギーとして活用するという大きな可能性を秘めた資源」として、その「利雪」技術が紹介されています。先人たちの雪とともに生きてきた知恵と、現代の雪の技術を合わせた取り組みは日本が誇るものだといえることができます。

5 人生の答えは家庭科に聞け！



- ① 堀内かおる/著
南野忠晴/著
和田フミ江/画
- ② 岩波書店
- ③ 880円
- ④ 59ホ016

人生のお悩みは家庭科にお任せあれ！人生の様々な場面で直面するあらゆることが漫画でお悩み相談として描かれています。家庭科という教科に関わる知識や考え方を基に解決の方法を探る仕立てになっていて、読みやすいです。

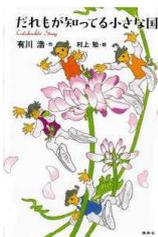
6 マンガがあるじゃないか
わたしをつくったこの一冊



- ① 河出書房新社/編
蒼井ブルーほか/著
- ② 河出書房新社
- ③ 1300円
- ④ 72カ016

漫画家、芸人、作家など29人の著名人が自分を作った一冊として今読んでおくべき漫画を紹介しています。それぞれはどんな時に一冊に出会い、どういう理由で挙げたのでしょうか。各著名人の生き様を知ることができる一冊です。

7 だれもが知ってる小さな国
Golobockle Story



- ① 有川浩/著
村上勉/画
- ② 講談社
- ③ 1400円
- ④ 91ア015

主人公のヒコは「はち屋」の息子。みつばちを飼ってはちみつを採る仕事をする両親と全国を転々としています。ある日、山に入るとどこからか声がしてきます。

佐藤さとるのコロボックル物語が思い出され、空想の世界に浸ることができる一冊です。

8 姜尚中と読む夏目漱石



- ① 姜尚中/著
- ② 岩波書店
- ③ 800円
- ④ 91カ016

漱石の熱心なファンである作者が漱石に興味を持ち始めたのは中学生の頃です。その後、読むたびに様々な発見をし、自分の糧にしてきた作品を一つ一つ丁寧に読み解きながら漱石の魅力を伝えています。折しも2016年は、漱石没後100年、2017年は生誕150年に当たります。

9 若冲
ぞうと出会った少年



- ① 黒田志保子/著
- ② 国土社
- ③ 1300円
- ④ 91ク016

青物問屋の跡取りですが、家の商売も手伝わず、絵にのめりこんでいた若冲の少年時代。ぞうとの出会いから、父の死や西陣の大火を乗り越えて、「奇想の画家」として世に出るまで、若冲が迷い、悩みながら成長していくさまを描いた作品です。

10 さくら坂



- ① 千葉朋代/作
- ② 小峰書店
- ③ 1400円
- ④ 91チ016

女子アナを目指す美脚の持ち主、美結は、高校2年生。骨肉種にかかり、医師から「下肢切断の手術が必要」と宣告されます。現実絶望しながら右足の切断を決め、未来に踏み出すために切断した脚を自ら葬ることを決意するまでの美結の葛藤や成長を描いた作品です。

11 しかえししないよ



- ① 日野原重明/詩
いわさきちひろ/絵
- ② 朝日新聞出版
- ③ 1300円
- ④ 91ヒ016

聖路加国際病院名誉院長、日野原重明さんが送る珠玉の詩画集です。タイトルに込められた平和への想い、身近なものへの優しさと愛の大切さが、いわさきちひろさんのいのちを慈しむ美しい絵とともに伝わってきます。今からの世代を担う中学生に味わってもらいたい一冊です。

12 フラダン



- ① 古内一絵/作
- ② 小峰書店
- ③ 1500円
- ④ 91フ016

工業高校にある女子だけのフラダンス愛好会に集められた4人の男子高校生。その目的は、男女混合によるフラガールズ甲子園に出場すること。人々の心に大きな傷を与えた震災から5年後の福島を舞台に、高校生がフラダンスを通して成長していく姿を描いた作品です。

13 白をつなぐ



- ① まはら三桃/著
- ② 小学館
- ③ 1400円
- ④ 91マ015

都道府県対抗男子駅伝の福岡代表の選手たちが悩みながらも走り続ける姿に、思わず感情移入してしまいます。出場する選手たちが、それぞれに悩んだり苦しんだりしながらたすきをつなぐその思いに、世代は違っても共感し、応援したくなります。

14 さよなら、ママ



- ① キャル・ガイトナー/著
藤崎順子/訳
- ② 早川書房
- ③ 1900円
- ④ 93カ016

コリーナは13歳の女の子。ある年の夏にママを失ってから彼女の周りは一変します。パパや友だちとの関係に悩んだり、ママを思い出して悲しんだり。そんな彼女が日本を旅し、少しずつママを失った悲しみを乗り越えていく様子に読者の心もあたたかくなります。

15 失われたものたちの本



- ① ジョン・コリー/著
田内志文/訳
- ② 東京創元社
- ③ 2200円
- ④ 93コ015

母を失い新しい生活を強いられた12歳の少年ディビッド。本が大好きな彼は亡くなったはずの母の声に誘われ、物語の世界に引き込まれてしまいます。元の世界にもどるために次々に困難を乗り越え、成長していきます。